







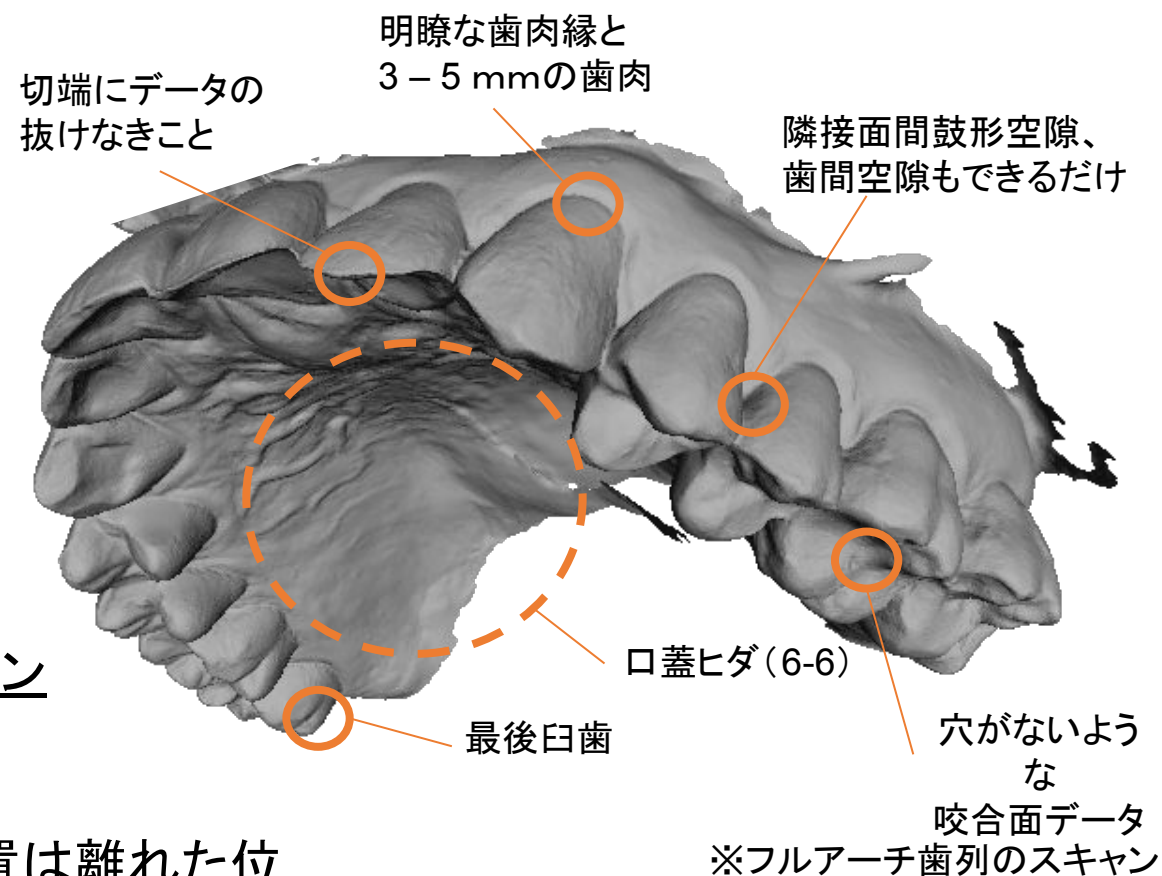
(株)アソインターナショナルの矯正装置作製に必要な印象採得範囲

		HARMONY	AsoAligner	ワイヤー系、バンド系		プレート系 (リテーナー、 拡大床)	モノブロック系 (ファンクショナル系)
				口蓋に装置が 無い場合	口蓋に装置が 有る場合		
製品例							
必要な 象採得範囲	歯列+口蓋 (P3参照)	✓	✓		✓	✓	調整中につき、 ご相談ください
	歯列のみ (P4参照)			✓			
(代表)製品		HARMONY	AsoAligner	Lingual Arch 等	Quad Helix、TPA 等	Expansion 等	FKO 等

- HARMONY、AsoAlignerの発注は規定のセミナー受講後に可能になります。
- モノブロック系は、適宜御相談をお願いいたします。※広範囲の舌側の粘膜情報と、構成咬合位のアナログ印象が追加で必要になります
- すべての症例において、ワイヤー・結紮線は外した状態で印象して下さい。
- バンド系の場合、セパレーション後にバンドレスで印象し、使用のバンドはアソインターナショナルに送付して下さい。
※バンド送付先:(株)アソインターナショナル 〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8 第22中央ビル 電話03-3547-0471
- HARMONY以外の症例については、規定の指示書をスキャンもしくはカメラで撮影の上、データを送付して下さい。

‘歯列＋口蓋’の印象基準

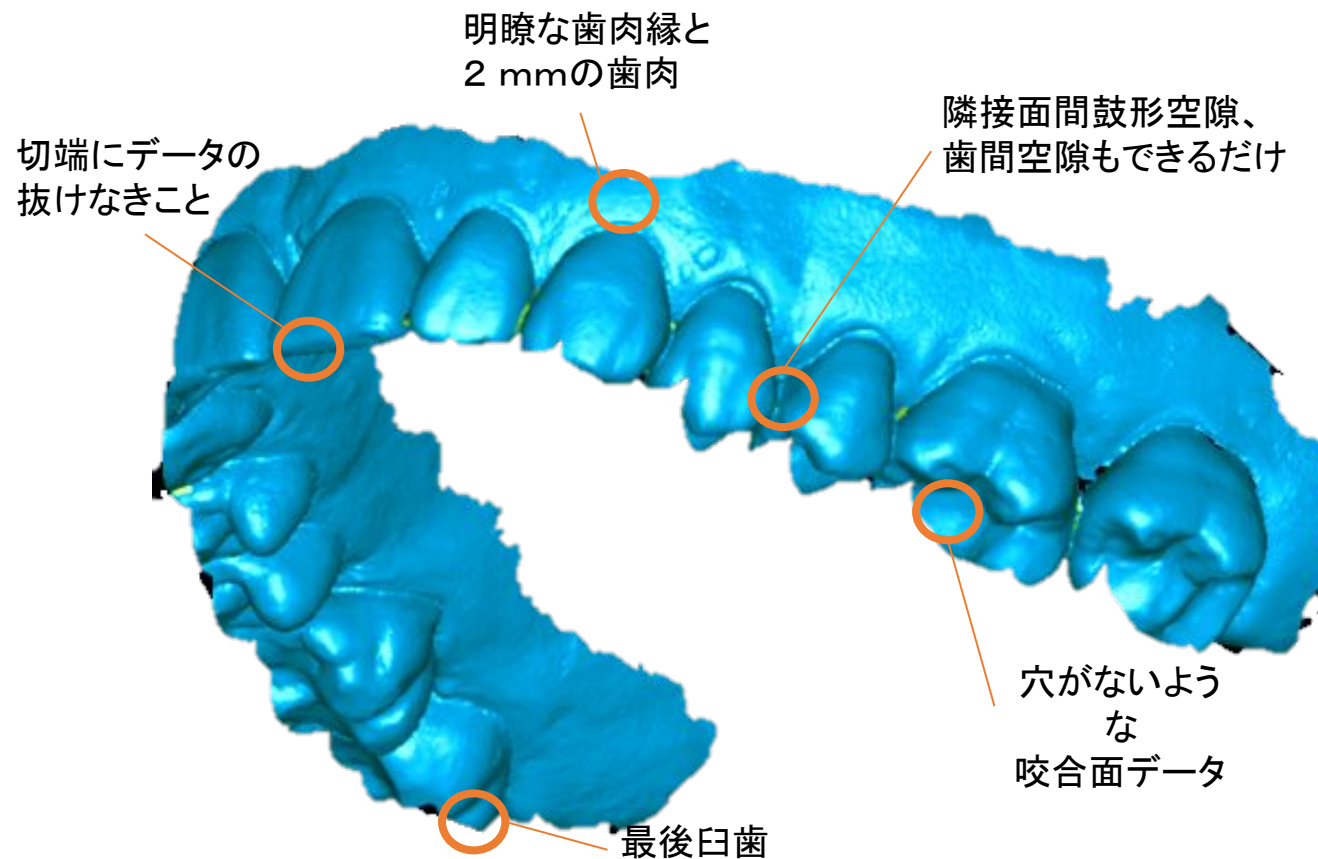
- ✓ 最後臼歯を含む全顎のスキャン
- ✓ すべての切端と辺縁隆線
- ✓ すべての咬合面は穴がない状態
- ✓ 隣接面間鼓形空隙、歯間空隙
- ✓ 明瞭な歯肉縁と3-5mmの歯肉
- ✓ 口蓋と口蓋ヒダにも穴がない状態(6-6間)
- ✓ 前歯部および左右臼歯部2箇所のバイトスキャン
- ✓ (3Mは3箇所)
- ✓ できる限り前歯部と臼歯部のバイトスキャン位置は離れた位置



‘歯列のみ’の印象基準

- ✓ すべての切端と辺縁隆線
- ✓ 咬合面(穴がない状態)
- ✓ 隣接面間鼓形空隙、歯間空隙
- ✓ 明瞭な歯肉縁と最低2mmの歯肉
- ✓ 最後臼歯

(臼歯が処置に含まれる場合、
最後臼歯の完全なスキャンが必要)



印象採得したデータが不十分な例

